

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【公開番号】特開2019-54391(P2019-54391A)

【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-013

【出願番号】特願2017-176992(P2017-176992)

【国際特許分類】

H 04 W	48/18	(2009.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)
H 04 N	1/00	(2006.01)
H 04 W	76/10	(2018.01)
H 04 W	84/10	(2009.01)
H 04 W	84/12	(2009.01)
H 04 W	88/06	(2009.01)
H 04 W	92/18	(2009.01)

【F I】

H 04 W	48/18	
H 04 M	1/00	U
G 06 F	13/00	3 5 4 A
H 04 N	1/00	1 0 7 Z
H 04 W	76/02	
H 04 W	84/10	1 1 0
H 04 W	84/12	
H 04 W	88/06	
H 04 W	92/18	

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月28日(2020.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するために、本発明の情報処理装置は、第1の外部ネットワークに接続し当該第1の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第1のIPアドレスが割り当てられた第1のネットワークインターフェースと、前記第1の外部ネットワークとは異なる第2の外部ネットワークに接続し当該第2の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第2のIPアドレスが割り当てられた第2のネットワークインターフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置であって、近距離無線通信インターフェースと、表示手段と、前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第1のネットワークインターフェース及び前記第2のネットワークインターフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定手段と、前記通知設定手段による設定に基づいて、前記第1のIPアドレスを含み且つ前記第2のIPアドレスを含まない第1の接続情報及び前記第2のIPアドレスを含み且つ前記第1のIPアドレスを含まない第2の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する

接続情報設定手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の外部ネットワークに接続し当該第1の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第1のIPアドレスが割り当てられた第1のネットワークインターフェースと、前記第1の外部ネットワークとは異なる第2の外部ネットワークに接続し当該第2の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第2のIPアドレスが割り当てられた第2のネットワークインターフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置であって、

近距離無線通信インターフェースと、

表示手段と、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第1のネットワークインターフェース及び前記第2のネットワークインターフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定手段と、

前記通知設定手段による設定に基づいて、前記第1のIPアドレスを含み且つ前記第2のIPアドレスを含まない第1の接続情報及び前記第2のIPアドレスを含み且つ前記第1のIPアドレスを含まない第2の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記第1のネットワークインターフェースは、有線インフラを利用して通信を行い、

前記第2のネットワークインターフェースは、無線インフラを介して外部アクセスポイントに接続し、当該外部アクセスポイントを経由して外部装置と無線通信を行うことを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項3】

複数の近距離無線通信インターフェースを備え、

前記複数の近距離無線通信インターフェースは、BLE (Blue tooth Low Energy) 通信インターフェースを含むことを特徴とする請求項1又は2記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記複数の近距離無線通信インターフェースは、NFC (Near Field Communication) 通信インターフェースを含み、

前記BLE通信インターフェース及びNFC通信インターフェースは、前記設定された接続情報を外部装置に通知することを特徴とする請求項3記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記設定された接続情報を含むQRコードを表示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項6】

無線インフラを利用して、外部アクセスポイントを介さずに前記情報処理装置と外部装置との間でIP通信を行う通信経路を提供する直接無線通信手段を更に有し、

前記接続情報設定手段は、前記直接無線通信手段が起動している場合、前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知する接続情報として、前記第1のIPアドレス及び前記第2のIPアドレスの何れも含まず且つ前記IP通信を行う通信経路を確立するための情報を含む接続情報を設定することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項

に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

第1の外部ネットワークに接続し当該第1の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第1のIPアドレスが割り当てられた第1のネットワークインターフェースと、前記第1の外部ネットワークとは異なる第2の外部ネットワークに接続し当該第2の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第2のIPアドレスが割り当てられた第2のネットワークインターフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置の制御方法であって、近距離無線通信インターフェースと、表示手段とを備える情報処理装置の制御方法において、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第1のネットワークインターフェース及び前記第2のネットワークインターフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定ステップと、

前記通知設定ステップにおける設定に基づいて、前記第1のIPアドレスを含み且つ前記第2のIPアドレスを含まない第1の接続情報及び前記第2のIPアドレスを含み且つ前記第1のIPアドレスを含まない第2の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定ステップとを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 8】

第1の外部ネットワークに接続し当該第1の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第1のIPアドレスが割り当てられた第1のネットワークインターフェースと、前記第1の外部ネットワークとは異なる第2の外部ネットワークに接続し当該第2の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第2のIPアドレスが割り当てられた第2のネットワークインターフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、近距離無線通信インターフェースと、表示手段とを備える情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるプログラムにおいて、

前記情報処理装置の制御方法は、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第1のネットワークインターフェース及び前記第2のネットワークインターフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定ステップと、

前記通知設定ステップにおける設定に基づいて、前記第1のIPアドレスを含み且つ前記第2のIPアドレスを含まない第1の接続情報及び前記第2のIPアドレスを含み且つ前記第1のIPアドレスを含まない第2の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インターフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定ステップとを有することを特徴とするプログラム。